

				部会名	人づくり・地域づくり部会
施策No.	3-1-1	施策名	子育て支援の充実	施策主管課	こども課
施策の目指す姿		安心して子育てしています			
■ 施策評価シート(令和3年度実績評価)について					
<p>「◎前年度評価の振り返り」の「反映状況」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 成果指標の実績値が目標値から乖離し続けており、前年度評価時の今後の方向性として、「アンケート内容の見直しを行い相談体制が不十分と感じる理由を分析する」としているが、アンケート内容について深く掘り下げて検討すべきであった。 					
<p>「3 成果指標の達成状況」の「達成状況に関する背景・要因」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の子育て相談体制の満足度について、3歳児検診アンケートで成果指標を測定しているが、3歳児のみならず、子育ての時期に当たる幅広い年齢層の状況についても、抽出調査でもよいので、把握した上で分析すべきではないか。 保育所の待機児童について、「保育士不足」とあるが、どの程度不足しているのか等、その詳細が不明であるので、さらなる深く掘り下げた分析を求めたい。 「待機児童の増加」について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、家庭で子どもをみなければいけなくなった家庭も増加しているため、そのことをふまえた説明も必要ではないか。 					
<p>「4 施策を構成する事務事業の検証」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後児童支援事業について、放課後児童クラブについても支援員が不足している状況にあることから、それに対する対応も必要ではないか。 					
<p>「5 施策の総合的な評価」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題として提示されている「子育てに関する相談窓口について十分に認知されていない状況」について、さらに掘り下げて具体的な今後の方向性を示すための分析が必要ではないか。 課題として提示されている「施設の老朽化」について、いつ何を行う予定なのか等、明確に記載すべきである。 「支援員の不足」および「保育士不足」について、どの程度不足しているのかについての定量的なデータを示すべきである。さらに、市内各地域の状況についても分析すべきではないか。 今後の方向性の多くの項目に「周知を図る」と記載されているが、周知を行うだけでは今後の方向性とは言えないのではないか。これまでも周知を行ってきており、周知以外に取り組むべきことを検討し、今後の方向性として具体策を示すべきである。 					
<p>●シート記載内容全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> 施策評価シートの各項目間はリンクしているはずであるから、各項目間のつながりを明確にし、それぞれ対応させて記載すべきである。 成果指標の達成状況について、その背景・要因についての深い分析が必要と思われるが、記入欄が狭いため、十分に分析を行っているかどうかについて判断がつかない。詳細に記入できるよう改善を求めたい。 					